

<奈良市：オムニバスタウン計画>

施策名	オムニバスタウン計画
取り組みの背景 地域の交通環境問題 行政・市民ニーズ 交通基盤シース など	背景1：奈良市は、世界遺産をはじめとする数多くの文化財に恵まれ、国際文化観光都市として、大規模な道路整備等を行うことは制約がある。 背景2：近年の自動車交通の発展により市内主要道路の交通渋滞が社会問題となっている。
目的・ねらい 目的・ねらい 対象交通 など	目的・ねらい：「オムニバスタウン計画」に基づき、「人・まち・環境にやさしい」バスの社会的意義を最大限に発揮した「まちづくり」を推進することにより、市民と観光客が積極的に公共交通機関を利用することによって、交通渋滞・大気汚染・騒音など交通に起因する環境負荷から、世界遺産をはじめとする数多くの文化財や豊かな自然環境を守り、併せて交通事故を減少させるために多いに意義がある。 対象交通：乗合バス
取り組みの経緯 経緯・熟度 など	平成 11 年 10 月 13 日に、「奈良市オムニバスタウン計画実施推進協議会」を設立し、オムニバスタウン計画の取り組みを促進することを目的に、検討を行った。 構成機関及び団体：近畿運輸局、近畿地方建設局、奈良県、奈良県警察本部、奈良市、奈良商工会議所、奈良県バス協会、奈良交通株式会社、エヌシーバス株式会社
主体・広報・費用 実施主体 検討組織 広報スケジュール 費用負担 など	実施主体：国土交通省、警察庁、奈良市、奈良交通株式会社 検討組織：近畿運輸局、近畿地方建設局、奈良県、奈良県警察本部、奈良市、奈良商工会議所、奈良県バス協会、奈良交通株式会社、エヌシーバス株式会社 広報：シンポジウムの開催、バス試乗の開催、パンフレット及びならしみんだよりによる広報 費用負担：国土交通省、警察庁、奈良市、奈良交通株式会社（負担割合は、それぞれ異なる。）

実施概要

対象地域
実施日時
施策内容
など

対象地域：奈良市内

実施期間：平成 12 年度～平成 16 年度

施策内容

(1) バスの走行環境の改善を図る。

公共車両優先システム (P T P S) の導入 (1 5 2 両に積載)

(2) バスの利便性・安全性等の向上を図る。

ノンステップバスの導入 (1 2 両を導入)

バスロケ - ションシステムの整備拡大

やすらぎバスステ - ションの設置 (2 0 箇所を設置)

アイドリング・ストップ機能付きのバス導入 (7 5 台)

(3) バス交通の円滑化のための交通施設の整備・改善を図る。

駐車場案内システムの整備充実

街路整備とトランジットモ - ル

サイクル&バスライドシステムの導入検討します。

(4) バス事業者が実施する施策

「企業定期券」導入の働きかけ。

環境定期券等の導入検討。

1 0 0 円バスの導入 (ならまちバス)

敬老定期券 (奈良交通ゴ - ルドクラブ) の導入

実施概要	効果測定内容：P T P S の効果																																
対象地域 実施日時 施策内容 など	<p>県道木津横田線（北行き）</p> <table border="1" data-bbox="612 293 1294 495"> <thead> <tr> <th></th> <th>導入前</th> <th>導入後</th> <th>短縮時間（％）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>朝</td> <td>19:42</td> <td>15:36</td> <td>4:06（20.8）</td> </tr> <tr> <td>昼</td> <td>18:14</td> <td>16:44</td> <td>1:30（8.2）</td> </tr> <tr> <td>夕</td> <td>23:13</td> <td>20:54</td> <td>2:19（10.0）</td> </tr> </tbody> </table> <p>県道木津横田線（南行き）</p> <table border="1" data-bbox="612 589 1294 790"> <thead> <tr> <th></th> <th>導入前</th> <th>導入後</th> <th>短縮時間（％）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>朝</td> <td>29:18</td> <td>20:51</td> <td>8:17（28.4）</td> </tr> <tr> <td>昼</td> <td>16:47</td> <td>15:08</td> <td>1:39（9.8）</td> </tr> <tr> <td>夕</td> <td>23:00</td> <td>18:48</td> <td>4:12（18.3）</td> </tr> </tbody> </table> <p>調査期間：平成14年2月4日(月)～2月22日(火)まで 調査回数：北行き：180本 南行き：180本 調査区間：県道木津横田線 (油阪交差点～上三橋交差点4.4km)</p> <p>導入効果</p> <p>実施区間における走行時間の短縮が大幅に改善された。 停止回数、停止時間が大幅に減少した。 朝夕の混雑時に、導入効果が顕著にあらわれた。 信号待ち回数が減った。</p>		導入前	導入後	短縮時間（％）	朝	19:42	15:36	4:06（20.8）	昼	18:14	16:44	1:30（8.2）	夕	23:13	20:54	2:19（10.0）		導入前	導入後	短縮時間（％）	朝	29:18	20:51	8:17（28.4）	昼	16:47	15:08	1:39（9.8）	夕	23:00	18:48	4:12（18.3）
	導入前	導入後	短縮時間（％）																														
朝	19:42	15:36	4:06（20.8）																														
昼	18:14	16:44	1:30（8.2）																														
夕	23:13	20:54	2:19（10.0）																														
	導入前	導入後	短縮時間（％）																														
朝	29:18	20:51	8:17（28.4）																														
昼	16:47	15:08	1:39（9.8）																														
夕	23:00	18:48	4:12（18.3）																														
取組上の課題																																	
合意形成 費用負担 など																																	
その他特記事項																																	
今後の方向性 地域指定等																																	

以上

都道府県市名：奈良県奈良市
 担当部局名：企画部交通政策課